

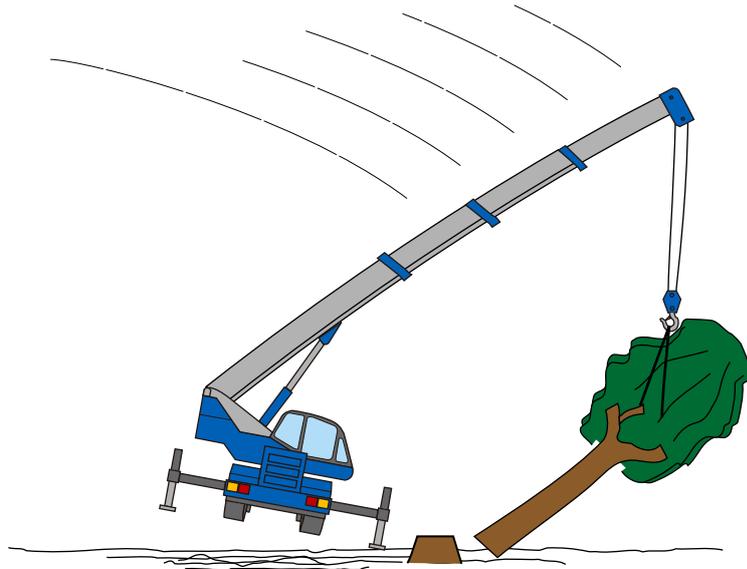
事故事例

樹木をつって伐採中、木が切断されると同時に過負荷になり、クレーンが転倒した。

事故発生状況

樹木を伐採するため、木にワイヤロープを掛けてクレーンでつり、チェーンソーで切断していた。

木が切断されると同時にクレーンが転倒した。



原因

●伐採する木の質量予測を誤った。その結果、木を切断すると同時に過負荷になった。

対策

質量や重心の分からないまま木をつって伐採するのは、非常に危険です。木が切断されると同時に急激に負荷が発生することで過負荷状態になり、転倒事故の原因になります。

適切な機種選定を行い、作業前に玉掛技能者または玉掛責任者と連携して伐採する木の質量と重心を十分調べてから、つり上げ方法を決定してください。

☞類似の事故として、解体中の構造物（橋や階段の欄干など）をつり、構造物を保持していたボルトなどを取り外すと同時に過負荷になり、転倒事故を起こした事例もあります。

構造物を解体するときも、木の伐採と同様に、作業前に荷の質量と重心を十分調べてから、つり上げ方法を決定してください。